

意思疎通支援事業の拡充案について

1 手話通訳者・要約筆記者（登録支援員）の派遣謝礼（単価）等について

項 目	現行（旧）	見直し後（新）
① 派遣単価（謝礼）		
手話通訳	1,420 円（1 時間あたり） ※ 1,770 円（PM6:00～AM8:00） ※ 1 時間単位で算定	2,000 円（1 時間あたり） ※ 2,500 円（PM6:00～AM8:00） ※ 30 分単位で算定 （最小単位は1 時間）
要約筆記	手書き：1,420 円（1 時間あたり） ※ 1,770 円（PM6:00～AM8:00） P C：1,670 円（1 時間あたり） ※ 2,020 円（PM6:00～AM8:00）	共通：2,000 円（1 時間あたり） ※ 2,500 円（PM6:00～AM8:00） P C 機器代：500 円（2 時間まで） ※ 以降 30 分毎に +100 円
② 交通費		
徒歩	支給なし	支給なし
自転車 バイク	支給なし	駐輪代（領収書による確認）
バス・電車	支給なし	実費（領収書による確認）
自家用車 タクシー	支給なし	上記手段の移動を基本とするが、 (1) 市外であって公共交通機関等 での移動が不便な場合 (2) 深夜の緊急対応等やむを得な い理由により利用を認めた場合 に限り、次のとおり支給する。 ・自家用車：(1)(2)とも 25 円/km ・タクシー：(2)のみ実費（領収書）
③ その他		
予防接種 費用	支給なし	インフルエンザ予防接種（上限） 3,000 円（65 歳以上は 1,000 円）

(必要予算額 ※ 概算：+1,262,837 円) ⇒ 1,162,837 円

○ 派遣単価（謝礼）の増

・手話通訳：+960,040 円（883,147 円+76,893 円【時間外】）

・要約筆記：+133,677 円（119,540 円+1,537 円【時間外】+12,600 円【PC 代】）

○ 交通費の増：+69,120 円（@510【バス一日乗車】×（手 101 回+要 11 回）【派遣年平均回数の 1 割】）+手@3,000【タクシー深夜料金】×2 回×2【往復】）

○ その他（予防接種費用）：~~+100,000 円~~~~-(@3,000×(17 人【手】+12 人【要】)+@1,000×(10 人【手】+3 人【要】))~~

(課題・調整事項)

○ 交通費の確認方法

2 手話通訳（仮登録支援員）チャレンジ派遣の創設等について

項 目	内 容 等
① 設置目的	養成講座修了者に対して、手話通訳の活動機会・場を提供することで、統一試験合格に向けた技能や意欲の向上を図り、もって本市の登録支援者の増加につなげる。
② 仮登録員の資格	手話通訳者養成講座（通訳Ⅱ）の修了者であって、手話通訳の仮登録（チャレンジ派遣）を希望する者
仮登録の要件 （ア・イを満たす）	ア ニ崎市聴力障害者福祉協会による面接の合格者 ※ 講師推薦の結果等を考慮し、可否を決定 イ 登録年度に実施される手話通訳者全国統一試験の受験 ※ 統一試験対策講座及び現任研修の受講が必須
仮登録の方法	登録支援員と同様（ボランティア保険への加入あり）
運用方法	1 年毎に更新（最長3年まで延長可能） ※ 3年を超えた者の再仮登録については個別に協議
登録者数の見込み	10 人程度 ※ 過去5年間の通訳Ⅱ修了者のうち、派遣事業の登録員でない者（35 人）の約3割が登録することを想定
③ 派遣単価（謝礼）	1,000 円／回
④ 交通費	派遣単価（謝礼）に含む。
⑤ 派遣対象	
活動範囲	原則市内（隣接地の場合は、個別調整あり）
活動時間	1 回あたり2時間までを基本とする
対象範囲 （ア・イを満たす）	ア 聴覚障害者の社会参加や地域交流等（市民講座や交流会への参加など）に資する外出を対象とし、個人の余暇活動等（買い物や映画鑑賞など）による外出は対象としない。 イ 公費派遣の対象範囲でないこと。
派遣回数の見込み	60～90 回／年間（必要予算：60,000 円～90,000 円） ※ 仮登録支援員一人あたり（1～1.5 回／2 か月）程度の派遣となるよう委託先において調整することを想定。
利用要件（利用者）	活動・支援内容等に関する簡易アンケートの作成。 ※ 仮登録支援員のスキルアップや評価等につなげる。

（必要予算額 ※ 概算：+50,000 円）

○ 派遣単価（謝礼）の増： +45,000 円（@1,000×9 回／年×10 人／2（下半期））

○ その他（ボランティア保険料）： +5,000 円（@500×10 人）

（課題・調整事項）

○ 仮登録員の資格をどうするか（通訳Ⅱ orⅢ など）